

建築物のライフサイクルカーボン削減に関する関係省庁連絡会議（第1回）議事要旨

1 日時

令和6年11月11日（月）15:00～15:30

2 場所

中央合同庁舎8号館8階特別大会議室

3 出席者

○議長

阪田 渉 内閣官房副長官補（内政担当）

○構成員

今村 敬 内閣官房内閣審議官（内閣官房副長官補付）

油布 志行 金融庁企画市場局長

笠原 隆 文部科学省大臣官房文教施設企画・防災部長

青山 豊久 林野庁長官

龍崎 孝嗣 経済産業省大臣官房脱炭素成長型経済構造移行推進審議官

伊吹 英明 経済産業省製造産業局長

木村 拓也 資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課長
（代理出席）

佐藤 由美 国土交通省大臣官房官庁営繕部長

平田 研 国土交通省不動産・建設経済局長

楠田 幹人 国土交通省住宅局長

土居健太郎 環境省地球環境局長

4 議事要旨

○連絡会議の趣旨説明

会議に先立ち、今村内閣官房内閣審議官が本連絡会議の趣旨説明を行い、資料1のとおり本連絡会議の開催についての申合せ案が承認された。

○冒頭挨拶

阪田議長から、ライフサイクル全体でのCO₂削減を促進する取組を進めるためには、建築分野だけでなく、材料分野、環境分野、金融分野など各分野が連携して取り組む必要があり、本会議においては、関係省庁が緊密な連携を図り、建築物のライフサイクルカーボン削減に向けた施策を総合的かつ計画的に推進してほしい旨挨拶がなされた。

○自己紹介

各出席者から自己紹介が行われた。

○議事

（1）関係省庁連絡会議の幹事会構成員の指定等について

資料2-1のとおり幹事会の構成員の官職の指定に関して、また、資料2-2のとおり運営要領に関して決定した。

(2) 建築物のLCAに係る関係省庁の取組状況等について

- ・楠田住宅局長、平田不動産・建設経済局長及び佐藤官庁営繕部長から、資料3に基づき、国土交通省における建築物のライフサイクルカーボン削減に向けた取組について報告がされた。
- ・龍崎脱炭素成長型経済構造移行推進審議官、伊吹製造産業局長及び木村資源エネルギー庁省エネルギー・新エネルギー部省エネルギー課長（代理出席）から、資料4に基づき、経済産業省における建築素材のライフサイクルカーボン削減について報告がされた。
- ・土居地球環境局長から、資料5に基づき、環境省における建築物のライフサイクルカーボンの削減に係る取組について報告がされた。
- ・青山林野庁長官から、資料6に基づき、林野庁における建築物への木材利用の促進によるカーボンニュートラルへの貢献について報告がされた。
- ・油布企画市場局長から、資料7に基づき、金融庁におけるサステナビリティ情報の開示及び保証の制度導入の方向性等について報告がされた。
- ・笠原文教施設企画・防災部長から、資料8に基づき、文部科学省における学校施設のLCAに係る取組について報告がされた。

(3) 建築物のLCAの実施によるCO2排出削減施策の進め方・今後の検討事項（案）について

- ・楠田住宅局長から、資料9に基づき、建築物のLCAの実施によるCO2排出削減施策の進め方・今後の検討事項（案）が提案された。
- ・出席者から、資料9の内容について特段の異論はなかった。
- ・龍崎脱炭素成長型経済構造移行推進審議官から、建築物のライフサイクルカーボン削減に向けた施策の推進は非常に重要であり、経済産業省としても本連絡会議の検討が円滑に進むよう最大限尽力をしたい旨述べられ、その上で、サプライチェーンの裾野は広く、全体として対応できる体制を確立しながら進めていく必要があるため、具体的な制度化のタイミングについては産業界の準備状況を踏まえながら相談させていただきたい旨、及び、制度化の内容については他国のルールに倣うということではなく、建て付けやリサイクルの扱い等について戦略的に検討していく必要がある旨発言があった。

○今後の予定

- ・今後は、幹事会において具体的な検討を進めることとされた。
- ・併せて、本連絡会議の配布資料及び議事要旨については内閣官房ホームページで公開することとされた。

以上